

# いきいき マスタウン

まちで起こった出来事や気になるあの人を紹介します



サンタクロースがマスク姿の北勢線クリスマストレイン(北勢町阿下喜)

## 初めての体験!

# 砂場でカメの赤ちゃんが誕生



10月1日(木)、ふじわら保育園の砂場で遊んでいた子どもたちが、歩くカメの赤ちゃん1匹を発見。砂場を掘りおこすと5匹の赤ちゃんとお卵の殻

が見つかりました。親ガメがどこから来たのか、いつ卵を産みつけたかは分かっていません。

「育てたい!」との子どもたちの意見で飼育することになりました。カメの赤ちゃんは何を食べるか図鑑で調べたり、水槽に入れる石を拾いに行ったりと子どもたちが進んで準備しました。1匹ずつ名前を付け、大切に育てています。



1.産まれたときの様子を記録 2.カメの赤ちゃんに興味津々の子どもたち

## 難病を乗り越え夢を叶えた言葉

# 何が起きても「ありがとう」



11月20日(金)、いなべ市出身で元プロ野球選手の柴田章吾さんが母校の大安中学校で講演し、未来に夢を抱くことの大切さを中学生に語りました。

柴田さんは中学3年生のとき、「パーチェット病」を発症。医師からは野球を続けることは難しいと告げられました。闘病しながら野球を続け、高校では甲子園大会に出場、大学卒業後ドラフト会議で読売ジャイアンツから育成3位で指名を受けました。

柴田さんは「失敗や挫折をしても、後になってその経験が生きるかもしれない。どんなことが起きても、前向きな言葉を使い、感謝すること。あきらめずにチャレンジし続けてほしい」と話しました。

講演中では、自分の夢を前向きに捉えてもらうために、立候補した数人の生徒が壇上で、夢が実現した喜びを過去形で発表しました。聞いている生徒たちは、拍手と「おめでとう!」の言葉で祝福していました。



1.熱く語る柴田さん 2.柴田さんも中学時代に演奏した太鼓で歓迎 3.同級生の夢を応援し、生徒たちの笑顔があふれた

## 地域で刈り取った稲で

# 員弁東小でしめ縄作り



11月30日(月)、員弁東小学校の5年生41人がしめ縄作りに取り組みました。これは、しめ縄作りの技術を学ぶとともに地域の人との交流を深めるために8年前から毎年続けられている行事です。地域資源と農村環境の保全活動を行っている「大泉の地域環境を守る会」の人に教わりながら、真剣な表情で自転車に取り付けるしめ縄を作りました。

しめ縄作りを終えた児童は、「すぐできると思ったけど、わらを回すのが難しかった」「自分だけのしめ縄が作れて良かった」と話していました。



1.わらを束ねる作業に苦戦しつつ黙々と取り組みました 2.手本を見ながら挑戦!

## 第1回妄想会議

# 自由な発想でいなべを楽しく

12月3日(木)、シビックコアで「妄想会議(ミーティング)」を行いました。これは、将来のいなべ市をもっと楽しくするために、いなべでしてみたいことや理想のまちのすがたなどを自由に話し合う企画です。市内外から20~70代の19人が参加しました。

ミーティングでは、それぞれが普段考えている「妄想」をふせんに書き出し、模造紙に貼りながら発表。「0歳からの人間づくりにもっと注目できるまち」「移動式の居酒屋があるといい」などたくさんの意見が出され、そこから新たな発想や交流が生まれていました。

このミーティングでは、共感でつながる仲間づくりを目標としています。今後も定期的開催する予定です。



1.ふせんに思い思いのアイデアを記入。20個の提案をする人も 2.妄想の共有時には新しい発想が次々と生まれ「わくわくする!」と熱気にあふれていました



## 株デンソー 島田美穂さん

# アビリンピックで金賞を受賞

12月10日(木)、第40回全国障害者技能競技大会(アビリンピック、11月13日(金)~15日(日)愛知県で開催)の電子機器組立で金賞を受賞した島田美穂さん(株デンソー 大安製作所勤務)が、市長を訪問しました。

島田さんは「全国大会のために訓練はしてきましたが、自信がなかったので、金賞を獲れたことに驚きました。仕事ではなかなかできない体験ができたので、3カ月の訓練で学んだことを、これからの業務に活かしていきたいです」と話していました。



課題で製作した機器の説明を行う島田さん